

# HEADLINE

横浜編集長

笑いなしの本気モード  
大まじめ!!「青森PR号」

## 今月のPICK UP

@新年のあいさつ 店長 横浜晃治

@東北新幹線開業記念 青森PR企画

「青森の旅と味」&すぐ使える「津軽弁講座」

自称・青森観光大使 横浜 晃治

## 3月のおやすみ

7日(月)・14日(月)・15日(火)・22日(火)・28日(月)・29日(火)

※3月21日(月・祝)は、祝日のため営業し、29日(火)を代休といたします。

## 4月のおやすみ

4日(月)・11日(月)・12日(火)・18日(月)・19日(火)・25日(月)

## 新年のあいさつ

新年を迎え、1カ月が過ぎました。皆さんにとって、いいスタートが  
きれたでしょうか？さて、髪工房はというと、毎年のことながら、こ  
の不景気は、他人事ではありません。そんな中、今年、髪工房が皆さ  
んに提供する新しい理容室のカタチ。次の3つを目指します。

1. 日々の忙しさと疲れている人、ストレス社会でまいてる人を、  
心身共に元気にしたい！！髪工房は、皆さんの「**ビタミンサロン**」  
になることを目指します。
2. 人と人を結び、つなげる。例えば、昨年、あるお客様から「130  
匹生まれたカブトムシの幼虫の貰い手を探してほしい」という依  
頼を受けました。そこで募集！！すると、3名のお客様が、もら  
ってくれました。また、野球チームがいつも不戦敗になっちゃう、  
と困っていたお客様。そこで、当店でメンバー募集！！すると、  
すぐに一人現れ、不戦敗は免れた。  
そんな人と人を結び、つなげる「**地域密着コミュニティーサロン**」  
を目指します。「高校時代、剣道やってて、インターハイにも出場  
したんだけど、剣道をやってるチームはないかな？」など、なん

でもOK！！皆さんのこんなモノ・人探してほしい、とか、私のこん  
なモノありませんか？などなど、お気軽にご相談ください。

3. 忘年会や、異業種交流会、ソフトボール大会、ホームページ・ブログ  
青森物産展など、理容師とお客さんの枠を超えた、楽しい空間・サー  
ビス提供する「**エンターテイメントサロン**」を目指します。  
世の中、元気がなく、暗くなりがち。そんな世の中だけど、髪工房  
を利用してくださる皆さんと、私たちスタッフは、明るく、楽しく  
過ごしたい！！楽しい空間・企画を提供します！！

今年は、この3つを充実させて、楽しい時間を過ごしていただき、ココロ  
も、カラダも元気になって、また次の日からがんばっていただきたいと思  
います。そんな髪工房を、本年もよろしくお願いいたします。

髪工房店長 横浜晃治

## 東北新幹線開業記念 青森PR企画 「青森の旅と味」&すぐ使える「津軽弁講座」 自称・青森観光大使 横浜晃治

昨年12月4日に、東北新幹線が新青森まで  
開業しました。計画から38年目で、やっと  
青森市まで新幹線がやってきました。12月  
4日直前や1月も、TVなどでは、青森特集  
が組まれたり、先日、たまプラーザでも、青  
森物産展がありました。当店でも昨年、青森  
物産展を行い、大盛況！！しかし、わたくし  
がこんなにPRしてるにもかかわらず、まだ  
まだ青森を知らない方々が多すぎる！！とい  
うことで、今回と次回の2回は青森PR号。  
青森観光ガイドと津軽弁講座。これを見て、  
青森を旅してみましょう！！

まずは、観光。春はGW。日本一の人出になる「弘前  
桜まつり」。お城に桜がまた似合う。桜の本数もかなり  
多く、種類も豊富。わたくしも行ったことがありま  
すが、日本の桜の名所と言われるのも、納得。夏は  
「ねぶた祭り」。本当は、わたくしが、青森をPRす  
る中でも、一番オススメなのが、ねぶたです。就職  
してなかなかねぶたを見れてませんが、あのねぶたの  
スケールと芸術性はもちろんですが、あのサウンド！  
あのサウンド、ビートが青森の魂なんです。わたくし  
はあのねぶた囃子と、津軽三味線を聴くと、涙がでて  
きます。また、ねぶたは見るだけでなく、ぜひ参加し  
たら、素敵な思い出になること、間違いナシ！！  
秋。八甲田・奥入瀬・十和田湖の紅葉がオススメ。  
新幹線の駅にも、七戸・十和田駅が誕生。ここで降り  
ると、便利です。そして、冬。実は雪国は、冬に訪れ

ると風情や、空気感を感じられます。冬  
の鍋料理や魚が食べられたり。あと、津軽鉄  
道のストーブ列車。車内で津軽三味線を聴  
きながら、するめを焼いたり。車窓からは  
一面真っ白な津軽平野。他にも、白神山地  
や、恐山、マグロで有名な大間、そして、  
オススメなのが、野生の馬（寒立馬）のい  
る尻矢崎、などがある下北半島も、ミステ  
リアスです。文学がお好きなら、太宰治の  
生まれた家「斜陽館」が、津軽平野にあり  
ます。



(裏に続く)

次は、味覚。青森といえばリンゴ。しかし、リンゴ以外はあまり知られていないようです。青森には、まだまだたくさんのおススメの味が多いのです。大間のマグロは有名ですが、残念ながら県内より、東京にでてくる量の方が多いとか。ぜひ、都内で召し上がってください。ホタテ。陸奥湾でとれるホタテは、味はもちろん、大きさや厚みにビックリ。ニンニク。出荷量は全国1位。中国産とは、話にならないおいしさ。他にも、ほや、ウニ、イカ、なまこなど、海に囲まれている青森県では、さまざまな魚介類が楽しめます。郷土料理は、冬なら「タラ」の「じゃっば汁」山菜を細かくきざんで入れた「けの汁」。八戸エリアで有名なのが、「せんべい汁」やウニの入った「いちご煮」。

ラーメンは基本は、煮干し系ダシのしょう油ベース。さっぱりした細麺。懐かしい味です。そこに割ってはいったのが、昨年、当店の物産展で販売した「味噌カレー牛乳ラーメン」。青森グルメのニュースターです。あまり知られてないモノで、大使おススメなのが、津軽半島の十三湖の「しじみラーメン」。しじみのダシのさっぱりしたラーメンは、塩ラーメンとも違う他にはない味。昨年、厚木で行われたB級グルメ選手権で、上位入賞した「十和田バラ焼」。牛や豚のバラ肉にタツプリのタマネギをいれたしょうゆベースの炒め物など、たくさんあります。スイーツでイチオシは、春～秋限定ですが、弘前公園など、人のたくさん集まる場所にリアカーや自転車で、おばあちゃんがアイスを売りにきます。「チリンチリンアイス」。シャーベットのような食感で、程よい甘さ。食べた後、変に甘さが口に残らない。大使が子供の頃から変わらない味。40年前から今

だに100円。このアイスは、るるぶや情報誌にも、まず載ってないグルメです。挙げればキリがないので、ここまでにしておきますが、ホントたくさんおいしい所、おいしいモノがあります。当店で販売した焼肉のタレ「スタミナ源タレ」もその一つ。おみやげにしたら、きっと喜ばれると思います。ぜひ、本場で味わってください！！詳しくは、わたくし観光大使にお聞きください。次号では、すぐ使える「津軽弁講座」です。お楽しみに。



髪工房のホームページはこちら。



資生堂から脅威の育毛剤 新登場！！

アデノバイタル ￥6300

2011. 2. 21 DEBUT！！

詳しくは当店スタッフまで